

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	チームでつくる介護計画とモニタリング 介護記録に利用者の言葉や表情、行動など、本人の思いや感情が表れる記載が見られない。職員間で共有すべきことは何かを話し合い、記録方法を検討いただきたい。	家族に見て頂いても、わかりやすい表現の記録を心掛ける。	ミーティングなどで、ケアマネ、主任、職員全員で話し合いを持ち、取り組む。	12ヶ月
2	40	食事を楽しむ事が出来る支援 自分で食べられる人、介助が必要な人、どの利用者にとっても食事が楽しいと感じられるよう、今一度職員で見つめ直し検討していただきたい。	目で見えて楽しんで頂き、季節感を感じて頂けるよう工夫をする。 重度の方には、食事の内容を話しながら、楽しく食べて頂く。	職員全員で気付きを話し合い、食事が楽しいと思ってくれるよう心掛ける。	12ヶ月
3	4	運営推進会議を活かした取り組み	地域の方、家族の参加が多くなってきた。 継続して参加して頂けるようにする。	午後のおやつにかけて地域の方参加のお茶会を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。